

家庭学習の手引き

1 家庭学習のねらい

家庭での学習習慣を身に付けさせることで…

学力の向上

- ・学習したことを復習することで、学習したことが確実に身に付きます。
- ・時間をかけて、繰り返し学習することで、漢字や計算の正確さ、丁寧さを身に付きます。

自発的な学習意欲

- ・学習や生活の規律を身に付けることで、自立の基礎を培うことができます。
- ・家庭学習の継続で、がんばりが認められ、自分の成長を実感し、「やる気」がわいてきます。

机に向かう習慣をつけさせましょう！

2 家庭学習って？

宿題

- 担任から出された課題をご家庭で確実に取り組むものです。

自主学習

- 自分の興味関心に応じて、自主的に取り組むものです。

家庭学習

宿題と自主学習をあわせて、「家庭学習」と考えています。



3 家庭学習のさせ方

学年×10分（例えば、1年生なら10分、6年生なら60分）をめやすに

まずは

- 宿題があったら、きちんと取り組ませましょう。

時間に余裕があったら

- 自分の興味関心に応じて、学習することを選んで学習させましょう。

もし飽きてしまったら

- とにかく机に向かって、読書などをさせましょう。

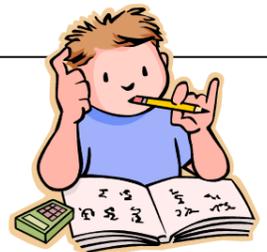
低学年	中学年	高学年
学校の宿題をする	学校の宿題を確実にする	宿題がなくても基本の学習をする
毎日、家でも学習しようという気持ちになる。	宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる。	自分の興味や必要性がある自主学習ができる。

<自主学習の例>

国語	算数	社会・理科・総合等
漢字練習・漢字ドリル 意味調べ、日記 音読、視写 テストの問題をもう一度解く	計算練習・計算ドリル 教科書の問題 百ます計算 テストの問題をもう一度解く	勉強したことに関連することを資料などで調べる 授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる
日常生活で 読書 国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑などを身近において調べる 日本地図、世界地図、地球儀などを身近において調べる 自然や生きものとふれあい、観察する 詩や百人一首などの暗唱をする		

- 学年に応じて取り組みましょう
- 毎日必ず学習する習慣を付けましょう。
- 集中して取り組ませましょう。（テレビを見ながらしない）

- できたこと、やったことをほめてあげてください。 「すごいね。」「丁寧に書けたね」…
- 頑張っていることを励ましてあげてください。 「がんばっているね」「もっとできそうだね。」
- 困っていたら、アドバイスをしてあげてください。 「こんな方法もあるよ。」「今度はこんなことしたら？」…



4 ご家庭でお願いしたいこと

低学年

- 学習するときには、できるだけ近くで見せてあげてください
- 宿題ができているか、点検してあげてください。
- 静かな環境で取り組ませてください
- 最初のうちは一緒に、慣れてきたら、少しずつ自分で時間割や学習用具をそろえられるようしてください
- 音読などを聞いてあげてください

中学年

- あたたかい助言や励ましをお願いします
- 自分から自主的に学習に取り組む習慣を付けさせてください。
- 地域の文化や産業、生きものの観察などにも興味をもたせるようにしてください。
- ときどき音読を聞いてあげてください。

高学年

- 家族の言葉がけで意欲や興味・関心を高めてください。
- 生活のリズムを整え、計画的にできるようにご配慮ください。
- 「やればできる」という気持ちと学ぶ楽しさや分かる喜びを味わえるようにお願いします。